



## IM and Presence 9.1(1) へのアップグレード

---

- [新しいシステムのインストール情報, 1 ページ](#)
- [システムのアップグレード, 2 ページ](#)
- [アップグレードの順序, 3 ページ](#)
- [VMware のソフトウェア ライセンス要件, 3 ページ](#)
- [リリース 8.0\(x\)、8.5\(x\)、または 8.6\(x\) から 9.1\(1\) へのアップグレードに関する推奨事項, 4 ページ](#)

### 新しいシステムのインストール情報

新規インストールの場合は、IM and Presence Service システム ソフトウェアを注文し、ライセンス要件に準拠する必要があります。ソフトウェアを注文するには、<http://www.cisco.com/en/US/ordering/index.shtml> にアクセスするか、シスコの営業担当者にお問い合わせください。

各 IM and Presence Service には、IM and Presence Service のすべての新規インストールに必要なインストール DVD が付属しています。IM and Presence Service オペレーティング システムおよびアプリケーション ソフトウェアは、インストール DVD からインストールします。たとえば、IM and Presence Service ソフトウェアの新規インストールの場合は、IM and Presence Service のこのリリースの DVD を使用します。

#### 関連項目

[VMware のソフトウェア ライセンス要件, \(3 ページ\)](#)

## システムのアップグレード

### IM and Presence Service Release 9.1(1) へのサポートされるアップグレードパス

IM and Presence Service は、リリース 9.1(1) に対して次のソフトウェア アップグレードパスをサポートしています。

IM and Presence Service からサポートされるアップグレードパス ...	インストール手順
<p>リリース 8.0(1) から 8.6(x) およびリリース 9.0(1) から 9.1(1)</p>	<p>リリース 8.0(1) から 8.6(1) を経由したリリース 9.1(1) へのアップグレードには、<code>cisco.com.cup.refresh_upgrade_v1.01.cop.sgn</code> ファイルを使用した更新アップグレードが必要です。</p> <p>リリース 8.6(2) および 8.6(3) からリリース 9.1(1) へのアップグレードでは、更新アップグレードだけが必要です。</p> <p>リリース 8.6(4)、8.6(5)、およびリリース 9.0(1) から 9.1(1) へのアップグレードでは、標準アップグレードだけが必要です。</p> <p>(注) 更新アップグレードおよび標準アップグレードの詳細については、『<i>Upgrade Guide for Cisco Unified Communications Manager, Release 9.1(1)</i>』を参照してください。</p> <p>アップグレードに進むには、次の手順を実行します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 <a href="http://www.cisco.com/cisco/software/navigator.html">http://www.cisco.com/cisco/software/navigator.html</a> に移動します。</li> <li>2 [製品(Products)] &gt; [Voice and Unified Communications] &gt; [Unified Communications アプリケーション(Unified Communications Applications)] &gt; [Cisco Unified Presence] &gt; [Cisco Unified Communications Manager IM and Presence Service Version 9.1] &gt; [Unified Presence Server (CUP) Updates-9.1(1)] に移動します。</li> <li>3 完全な ISO ファイル <code>UCSInstall_CUP_9.1.1.10000-8.sgn.iso</code> をダウンロードします。</li> </ol>



(注) Cisco Unified Presence のリリース 6.0 (x) からリリース 9.1(1) への直接アップグレードはサポートされていません。初めに、Cisco Unified Presence のリリース 8.0(1) 以上にアップグレードする必要があります。Cisco Unified Presence Release 8.x へのアップグレードの詳細については、Cisco.com の次の場所にある『Release Notes for Cisco Unified Presence』を参照してください。  
[http://www.cisco.com/en/US/products/ps6837/prod\\_release\\_notes\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps6837/prod_release_notes_list.html)

## Cisco.com からのアップグレード

IM and Presence Service Release 9.0(1) など、Cisco.com からの主要な IM and Presence Service ソフトウェアリリースのダウンロードはサポートされていません。IM and Presence の以前の主要なソフトウェアリリースから後続のソフトウェアメンテナンスリリースまたはポイントリリースにアップグレードするために使用されるアップグレード専用ソフトウェア イメージだけを Cisco.com からダウンロードできます。たとえば、Cisco.com から Cisco Unified Presence Release 8.0(2) や Cisco Unified Presence Release 8.6(1) をダウンロードできます。

このソフトウェアをダウンロードするには、<http://tools.cisco.com/support/downloads/go/Redirect.x?mdfid=278875240> にアクセスします。Software Center にアクセスするには、Cisco.com のアカウントが必要です。Software Center にポストされているイメージには、IM and Presence の既存のインストールが必要です。

## アップグレードの順序

Unified Communications Manager および IM and Presence Service をアップグレードする場合は、特定の順序に従う必要があります。順序は、アップグレード前のリリースによって異なります。アップグレード前のリリースによって、実行する必要があるアップグレードのタイプが決まります。アップグレードには次の 2 種類があります。

- 標準アップグレード
- 更新アップグレード

各種類のアップグレードと種類ごとに従う必要があるアップグレード順序の詳細については、次の場所にある『Upgrade Guide for Cisco Unified Communications Manager』の最新バージョンを参照してください。  
[http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod\\_installation\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod_installation_guides_list.html)

## VMware のソフトウェア ライセンス要件

承認済みの Cisco Unified Computing サーバハードウェアで導入された VMware 仮想マシンで、IM and Presence Service のこのリリースを実行できます。サポートされるサーバの詳細については、「*Hardware and Software Compatibility Information for IM and Presence Service on Cisco Unified Communications Manager*」を参照してください。VMware のライセンス要件については、次の場

所にある UCS Docwiki で「License Activation for Cisco UC」を参照してください。 [http://docwiki.cisco.com/wiki/License\\_Activation\\_for\\_Cisco\\_UC\\_on\\_UCS](http://docwiki.cisco.com/wiki/License_Activation_for_Cisco_UC_on_UCS)

## リリース 8.0(x)、8.5(x)、または 8.6(x) から 9.1(1) へのアップグレードに関する推奨事項

Cisco Unified Presence Release 8.0(x)、8.5(x)、8.6(x) から IM and Presence Service Release 9.1(1) にアップグレードする前に、次の場所にある『*Upgrade Guide for Cisco Unified Communications Manager, Release 9.1(1)*』の推奨アップグレード手順に従うことを強く推奨します。 [http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod\\_installation\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod_installation_guides_list.html)

### 特記事項

- Cisco Unified Presence Sync Agent Service - アップグレードの実行前に、このサービスを、（パブリッシャ ノードだけで動作する）クラスターでディセーブルにすることができます。これによって、アップグレード中に対応する Unified Communications Manager システムからユーザが開始した変更によって、アップグレードプロセスが決して損なわれないようにします。変更は、IM and Presence Service Sync Agent が現在のバージョンまたは新しいバージョンのいずれかで再起動されたときに調整されます。
- パブリッシャ ノード-バージョンの切り替えを開始し、サブスクリバ ノードで再起動する前に、バージョンを切り替え、パブリッシャ ノードを再起動します。IM and Presence Service の管理 GUI がパブリッシャ ノードで動作している場合は、バージョンの切り替えを開始し、サブスクリバ ノードで再起動しても安全です。



(注) パブリッシャ 上のサービスは、サブスクリバ が切り替えられ、再起動され、複製がそのクラスターで正常に確立されるまで、開始されません。

- 連絡先リスト サイズのデフォルトの最大値は、200 です。ただし、より高い値に設定するか、0 を指定して無制限の値に設定することができます。アップグレードを実行した後、ユーザの連絡先リスト サイズが最大値に達していないことを確認してください。ユーザ 1 人あたりに多数の連絡先がある場合、IM and Presence Service ノードでサポートされるユーザ数が減少します。